

オリジナル研修コース一覧

M&Iコンサルティング

2025年2月

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン対応	日数
デジタル・DX	1	ゼロからの生成AI入門	AI（Artificial Intelligence）に関する知識をお持ちでない方を対象にAI全般知識・生成AIに関する概要を理解できるコースです。AIを仕事にどう生かせるかがこれからの企業経営を左右する時代に入ります。特に生成AIは従来の識別系AIに比較し、現場の業務プロセスを大きく変える可能性があります。この研修ではAI・生成AIの基礎知識を学んだうえで生成AIに関連する技術、テキスト生成AIを使いこなすためのプロンプト・エンジニアリング、生成AI利用時の留意点に関してコンパクトに身に着けることができます。	○	1
	2	DX実現のための新規事業開発入門	IPAの『DX動向2024』によれば、日本のDXは、アナログ・物理データのデジタル化（デジタイゼーション）や業務の効率化による生産性の向上（デジタライゼーション）は進んでいますが、新規製品・サービスの創出や顧客起点の価値創出によるビジネスモデルの根本的な変革などを行うデジタルトランスフォーメーションには至っていないというのが現状です。これを打破していくにはデジタル技術を活用した新規事業開発が必要です。この研修では新規事業開発のプロセスを理解したうえで、そのファーストステップである新規事業市場機会の発見を既存製品・サービスから発見する方法とデザイン思考を活用して発見する方法を習得することができます。	○	1
	3	DXリテラシー入門	「働き手一人ひとりが『DXリテラシー』を身につけることで、DXを自分事とらえ、変革に向けて行動できるようになる」ことをねらいに、2022年3月に経済産業省から『DXリテラシー標準Ver1.0』が公開されました。しかし、これには多くの学習項目が挙げられているため、この内容をすべて詳細に学ぶには多くの時間が必要になります。このコースでは『DXリテラシー標準Ver1.0』をベースに、DXの概要、DXに必要なデータ・技術の概要、DXに必要な考え方を短時間でコンパクトに学ぶことができます。	○	1
	4	データサイエンス入門	膨大なデータを収集して傾向など分析し、社会やビジネス課題の解決につなげるデータサイエンスがデジタル時代を生きる社会人のリテラシーとして必要な時代になっています。このコースでは、いま求められているデータサイエンスの基礎知識をコンパクトに身に着けることができます。データサイエンスシステムの概要・全体構成・構成要素、データ分析に必要な統計解析や機械学習の概要を理解することができます。	○	1
	5	デジタル技術超入門（ビッグデータ／IoT編）	ITに関する主要な最新技術・キーワードをコンパクトに理解するためのコースです。データ活用面でのキーワードであるビッグデータ・IoTの定義・必要性・分類・活用のメリット・デメリットを理解することができます。	○	0.5
	6	デジタル技術超入門（クラウド／アジャイル編）	ITに関する主要な最新技術・キーワードをコンパクトに理解するためのコースです。システム環境面・開発面での最新技術・キーワードであるクラウド・コンピューティング・パッケージ・アジャイル・超高速開発ツールの定義・必要性・分類・活用のメリット・デメリットを理解することができます。	○	0.5
	7	デジタル技術超入門（AI・人工知能編）	AI（Artificial Intelligence：人工知能）全般の技術概要を理解できるコースです。AIはいま第3次ブームを迎えているといわれています。様々な分野でAIが活用され、その活用分野は広がっています。しかし、いま、AIで活用されている技術は、第3次ブームで注目されているものだけではなく、第1次ブーム、第2次ブームで注目された技術が発展したものも多くあります。これらAI全般の技術概要や活用例をご紹介します。	○	0.5
	8	デジタル技術超入門（DX編）	デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進することが各企業で求められています。国としてもDX推進をするため、2018年9月には経済産業省から「DXレポート～ITシステム『2025年の崖』の克服とDXの本格的な展開～」が発表されました。その中で、複雑化・老朽化・ブラックボックス化した既存システムが残存した場合、2025年以降の経済損失は最大12兆円になり、ユーザ企業はDXに対応できずにデジタル競争の敗者になるとい「2025年の崖」が提唱され、ユーザ企業、IT企業の対応が求められています。このコースでは、DXの定義、DXレポートの概要から、DX推進に関する日本の現状と課題を理解し、「2025年の崖」に落ちないための経営戦略・ITシステムにおける克服法を理解します。	○	0.5
	9	SEのためのデジタルシステム入門（IoT編）	IoTシステムを、これから設計・開発する方を対象に、IoTシステムの全体像、構成する各要素の基礎知識を短時間で習得することができるコースです。IoTシステムを設計・開発するうえで、自分の担当する部分だけを理解したのでは最適なシステムを構築することはできません。IoTシステム全体および構成する各要素に関する基礎知識を身に付けておく必要があります。このコースでは、IoTシステムを構成するデバイス、ネットワーク、クラウドに関する基礎知識を身につけることを目的としています。	○	0.5

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン対応	日数
デジタル・DX	10	SEのためのデジタルシステム入門（ビッグデータ分析編）	ビッグデータ分析システムを、これから設計・開発するエンジニアの方を対象に、ビッグデータ分析システムの全体像、分散処理、構成する各要素の基礎知識を短時間で習得することができるコースです。 ビッグデータ分析システムには、ビッグデータをどう統計解析するかを考えるデータサイエンティスト、ビッグデータ分析全体をシステム化するエンジニア、ビジネスにビッグデータ分析をどう生かすかを考えるデータビジネスの3種類の人材が必要です。このコースはエンジニアを育成するためのコースであり、データサイエンティスト入門講座ではありませんのでご注意ください。 ビッグデータ分析システムを設計・開発するうえで、自分の担当する部分だけを理解したのでは最適なシステムを構築することはできません。ビッグデータ分析システム全体および構成する各要素、ビッグデータ分析に不可欠な分散処理に関する基礎知識を身に付けておく必要があります。このコースでは、ビッグデータ分析システムを構成するビッグデータ収集、蓄積、活用、メタデータ管理及び分散計算、分散ストレージに関する基礎知識を身につけることを目的としています。	○	0.5
	11	SEのためのデジタルシステム入門（機械学習・ディープラーニング編）	機械学習・ディープラーニングシステムを、これから設計・開発するエンジニアの方を対象に、機械学習・ディープラーニングシステムの概要、構築方法、代表的なアルゴリズム、コア技術などの機械学習・ディープラーニングシステムの基礎知識を短時間で習得することができるコースです。 機械学習・ディープラーニングシステムは、AI技術者だけで構築できるものではありません。機械学習・ディープラーニングシステムを理解したSEが必要となります。このコースはこのSEを育成するための入門講座です	○	0.5
	12	SEのためのデジタルシステム入門（アジャイル編）	企業を取り巻く環境の変化が激しいため、デジタルシステムも変化に迅速に対応することが求められています。これを実現するのがアジャイル開発です。このコースではアジャイル開発の基礎知識を身に付け、アジャイル開発の各手法・アジャイル開発に対応した運用であるDevOpsの概要を理解することができます。	○	0.5
	13	SEのためのデジタルシステム入門（AWS・Azure編）	システム開発においてクラウドコンピューティングを活用することが多くなっています。しかし、クラウドコンピューティングはサービスとして提供されるため、サービス提供会社によって内容が異なり、サービス内容を十分理解してから活用する必要があります。 このコースでは、主クラウドコンピューティングサービスであるAWS (Amazon Web Services)とMicrosoft Azureの概要とこれらの違いを理解することができます	○	0.5
	14	デジタル戦略入門	デジタル戦略に関する基礎知識をコンパクトに学ぶことができるコースです。デジタルトランスフォーメーション、事業のデジタル化が求められる中で、デジタル技術を活用した経営戦略であるデジタル戦略が重要となっています。 このコースでは、デジタル戦略の定義・位置づけ、デジタル戦略のゴールである経営ビジョンの考え方を理解したうえで、デジタル戦略立案方法を理解することができます。	○	0.5
	15	デジタル戦略入門（1日版）	デジタル戦略に関する基礎知識をコンパクトに学ぶことができるコースです。デジタルトランスフォーメーション、事業のデジタル化が求められる中で、デジタル技術を活用した経営戦略であるデジタル戦略が重要となっています。 このコースでは、デジタル戦略の定義・位置づけ、デジタル戦略のゴールである経営ビジョンの考え方を理解したうえで、デジタル戦略立案方法を理解することができます。 3時間コースの内容に、「4．デジタルディスラプター対策から考える経営ビジョン」の章と、2つの演習を加えました。	○	1
	16	やってみよう！ DXコンサルティング～目指せ！ DXコンサルタント～	デジタル戦略立案を支援するDXコンサルタントの養成を行うコースです。DXコンサルタントに必要な思考方法・知識・スキルやデジタル戦略立案方法の基礎を学びます。演習ではDXコンサルタントに必要な思考方法を体験していただきます。		2

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン 対応	日数
IT戦略・企画・ITコンサルティング	17	やってみよう！ ITコンサルティング ～目指せ！ ITコンサルタント～	IT戦略立案やIT企画を支援するITコンサルタントの養成を行うコースです。ITコンサルタントに必要な思考方法・知識・スキルやIT戦略立案方法の基礎を学びます。演習ではITコンサルタントに必要な思考方法を体験していただきます。		2
	18	やってみよう！ ITコンサルティング～目指せ！ ITコンサルタント～（3日版）	IT戦略立案やIT企画を支援するITコンサルタントの養成を行うコースです。ITコンサルタントに必要な思考方法・知識・スキルやIT戦略立案方法の基礎を学びます。新入社員の方でも理解できるように用語の説明など、わかりやすく、ていねいに説明していきます。また、演習ではITコンサルタントに必要な思考方法を体験していただきます。		3
	19	演習で学ぶ！ IT戦略立案 ～体験しよう！ ITコンサルタント～	IT戦略立案方法を事例演習中心に学ぶコースです。演習ではIT戦略立案の主要ステップを体験していただきます。		2
	20	セールスサポートSEのためのITコンサルティング	営業活動を技術的に支援するセールスサポートSEに必要なITコンサルティング・スキルを身に付けることができるコースです。顧客の顕在化、潜在化している問題点を明確化し、原因の追究を行い、自社商品・サービスを核とした解決策を提案するセールスサポートSEの養成を行います。セールスサポートSEのITコンサルティング内容、必要な思考方法・スキルを、演習を通して学びます。		2
	21	IT戦略入門	IT戦略に関する基礎知識をコンパクトに学ぶことができるコースです。経営戦略とIT戦略の位置づけ、IT戦略立案のステップを理解することができます。	○	0.5
	22	経営戦略入門	経営戦略に関する基礎知識をコンパクトに学ぶことができるコースです。経営戦略の定義・位置づけ、代表的な経営戦略論を理解したうえで、経営戦略立案方法を理解することができます。	○	0.5
	23	経営戦略入門・IT戦略入門	経営とシステムとは密接な関係があり、システムなしでは事業活動を行うことは難しい状態にあります。そのため、経営目線でのIT戦略が必要とされています。このコースでは、経営戦略とIT戦略の企業における位置づけ、代表的な経営戦略論を理解したうえで、経営戦略立案のステップ、IT戦略立案のステップを理解することで、経営に有効なIT戦略作りの基礎知識を身に付けることができます。	○	1
	24	演習で学ぶ！ 経営戦略立案	経営戦略の定義、代表的な経営戦略論を理解したうえで、事例演習により、経営戦略立案のステップを体験していただくコースです。経営戦略を実際に立案する機会がない方にも、演習で体験していただくことにより経営戦略や経営への理解を深めることができます。IT戦略を立案するうえでも、経営や経営戦略に対する理解は不可欠ですので、IT部門やITコンサルタントを目指す方にもご受講いただきたいコースです。		2
	25	演習で学ぶ！ 経営戦略立案（1日版）	経営戦略の定義、代表的な経営戦略論を理解したうえで、事例演習により、経営戦略立案のステップを体験していただくコースです。経営戦略を実際に立案する機会がない方にも、演習で体験していただくことにより経営戦略や経営への理解を深めることができます。IT戦略を立案するうえでも、経営や経営戦略に対する理解は不可欠ですので、IT部門やITコンサルタントを目指す方にもご受講いただきたいコースです。		1
	26	バランススコアカード入門	財務指標に偏らない業績管理手法であるバランススコアカードの概要を理解し導入方法を習得することを目的とした研修です。		1

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン 対応	日数
IT戦略・企画・ITコンサルティング	27	やってみよう！システム企画～システム企画の基礎知識～	システム企画方法、システム企画に必要な知識・スキル・方法を学ぶコースです。IT部門に対する企業内の期待で最も高いのがシステム企画です。しかし、システム企画のできる方はユーザ企業・IT企業ともに不足しています。このコースでは、システム企画とは何かを理解していただいたうえで、システム企画方法、システム企画に必要な知識・スキルを理解していただくことで、システム企画力を育成します。	○	1
	28	やってみよう！ 要求分析と業務プロセス設計（2日版）	システム化において重要なのは、各種の要求をそのままシステムにすることではありません。重要なのは、要求内容を十分に検討し解決すべき問題点・原因を洗い出し、最適な解決策を立案したうえで、これを実現するシステムを使用した業務プロセスを設計することです。システムは新しい業務プロセスを実現するための手段です。 このコースでは、要求分析と業務プロセス設計の方法を理解し実践するためのスキルを習得することを目的としています。		2
	29	体験しよう！上流工程（課題把握・要求定義）	システム開発の上流工程である課題把握、要求定義、基本設計の中の課題把握、要求定義を演習により体験できるコースです。課題把握において的確にお客様の抱えている問題点と現状の業務フローを把握。システム化に対する要求を分析・定義。新しい業務フロー作成し、お客様に企画提案する一連のプロセスを体験することができます。客先訪問、客先での提案プレゼンのロールプレイを行うことで、課題把握・要求定義を体感することができます。		2

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン対応	日数
営業・マーケティング（新入営業社員・若手営業社員向け）	30	売れるIT営業になるための科学的ワークショップ～仮説思考を活用したターゲット顧客の設定から論理的なプレゼンまで～	企業を取り巻く環境はますます厳しくなる中、モノ余りの時代に入り、顧客からの提案依頼に答える提案や、顧客の顕在化した問題に対する提案をするだけでなく、顧客が気づいていない潜在化した問題の指摘、解決策の提案を行うことがIT営業には求められています。 このコースでは、受講者自身の会社の製品・サービスを売るために、仮説思考を活用した潜在化した問題を持つターゲット顧客の設定、記憶に残るセールストーク、論理的なプレゼンテーションができる売れるIT営業になることを目的としています。		2
	31	やってみよう！ ITコンサルティング営業	営業活動の中で、顧客の顕在化、潜在化している問題点を明確化し、原因の追究を行い、自社商品・サービスを核とした解決策を提案する営業の養成を行うコースです。ITコンサルティング営業に必要な思考方法・知識・スキルやITコンサルティング営業方法の基礎を学びます。演習ではITコンサルティング営業に必要な思考方法を体験していただきます。		2
営業・マーケティング（中堅営業社員向け）	32	演習で学ぶ！ ITコンサルティング営業	ITコンサルティング営業方法を演習中心に学ぶコースです。 演習ではITコンサルティング営業の主要ステップを体験していただきます。		2
	33	営業力強化研修	営業力強化のためには既存顧客に対する深堀・拡大と新規顧客の開拓両面を考える必要があります。既存顧客への営業強化に必要なのはアカウント・プランに基づく営業です。アカウント・プランを立案するためには、顧客の概要や販売実績、顧客と関係の整理だけではなく、顧客の経営課題の整理・体系化が必要となります。この研修ではフレームワークを活用した経営課題の整理・体系化方法を習得することができます。 新規顧客の開拓にはターゲットを絞り込んだアプローチが必要になります。この研修では、仮説思考を活用したターゲット顧客の設定方法を習得することができます。		2
	34	採用される提案書を書く技術	IT案件を受注するためには、提案書は不可欠です。提案書が採用されないとIT案件を受注することはできません。顧客に採用される提案書を書くためには、顧客の提案書評価ポイントを理解したうえで、ポイントに合った内容を書く必要があります。この研修では、顧客の提案書評価ポイントを明らかにしたうえで、各ポイントの評価を向上させる方法を身に付けることができます。		2
営業・マーケティング（SE向け）	35	SEのためのソリューション・マーケティング	顧客の問題解決を図るソリューション・マーケティングを実践するためには、営業だけのマーケティング活動だけではなく、SEや経営陣を含めたチームセリングが必要となり、SEの方もマーケティング活動に参画する必要があります。この研修では、ソリューション・マーケティングで必要なチームセリングでのアカウント・プランの重要性、立案方法を理解し、アカウント・プランの立案に必要な顧客分析方法を習得することができます。		2
営業・マーケティング（マーケティング担当者向け）	36	マーケティングの基礎知識	マーケティングに関する基礎知識を習得するコースです。 マーケティングの定義から、STP戦略、マーケティング・ミックス立案に必要な知識を習得します。	○	1
	37	マーケティングの基礎知識と活用（1社向け研修）	マーケティングに関する基礎知識を学んだうえで、演習で貴社のマーケティング戦略を立案してみることでマーケティング基礎を習得するコースです。マーケティングの定義から、STP戦略、マーケティング・ミックス立案に必要な知識を習得し、貴社のマーケティング戦略を立案します。		2

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン 対応	日数
業務 知識	38	ここから始める！ システム 開発者のための業務知識 基礎（会計編）～業務知 識不足を嘆く前に～	会計についてこれから学習する方を対象に、会計とは何かから、財務会計と管理会計の基礎知識を習得していただくことを目的としています。	○	1
	39	ここから始める！ システム開 発者のための業務知識基 礎知識（販売・購買・在 庫・生産管理編）～業務 知識不足を嘆く前に～	販売・購買・在庫・生産管理業務に関して知識のない方を対象とし、業務の流れと必要な用語に関して、理解していただくことを目的としています。	○	1
	40	ここから始める！ システム開 発者のための5大業務知 識基礎～会計・販売・購 買・在庫・生産管理業務の 基礎～	基幹系業務である会計・販売・購買・在庫・生産管理業務についてこれから学習する方を対象に、各業務の流れや関連する用語など、基礎知識を習得していただくことを目的としています。	○	2
	41	ここから始める！ 業務知識 の基礎（会計編）	会計業務についてこれから学習する方を対象に、各業務の流れや関連する用語など、基礎知識を習得していただくことを目的としています。	○	0.5
	42	ここから始める！ 業務知識 の基礎（購買・在庫編）	購買・在庫業務に関して知識のない方を対象とし、業務の流れと必要な用語に関して、理解していただくことを目的としています。	○	0.5
	43	ここから始める！ 業務知識 の基礎（販売編）	販売業務に関して知識のない方を対象とし、業務の流れと必要な用語、さらに、販売業務プロセス改革のポイントに関して理解していただくことを目的としています。	○	0.5
	44	業務プロセス改革とシステム 化（会計編）～改革しよ う！ 会計業務～	会計業務および会計システムの概要を理解したうえで、会計業務プロセス改革のポイントに関する知識を習得します。	○	1
	45	業務プロセス改革とシステム 化（販売・購買・在庫編） ～改革しよう！ 販売・購 買・在庫業務～	販売・購買・在庫業務および販売・購買・在庫システムの概要を理解したうえで、業務プロセス改革のポイントに関する知識を習得します。	○	1
	46	業務知識の基礎と改革のポ イント（会計編）	会計業務に関して知識のない方を対象とし、業務の流れと必要な用語に関して理解したうえで、会計システムの概要と業務プロセス改革のポイントに関した知識を習得することを目的としています。	○	2
	47	業務知識の基礎と改革のポ イント（販売・購買・在庫 編）	販売・購買・在庫業務に関して知識のない方を対象とし、業務の流れと必要な用語に関して理解したうえで、各業務システムの概要と業務プロセス改革のポイントに関した知識を習得することを目的としています。	○	2
	48	ここから始める！ システム開 発者のための銀行業務知 識基礎	銀行業務についてこれから学習する方を対象に、銀行業務とは何かから、預金・貸付・為替（内国・外国）の3大業務の基礎知識を習得していただくことを目的としています。	○	1

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン対応	日数
デザイン思考	49	デザイン思考とシステム企画開発	オンライン研修環境でも実施可能なシステム企画開発者向けデザイン思考研修コースです。新しい製品・サービス・システム作りに、デザイン思考の活用が注目されています。しかし、デザイン思考を学んでも考え方は理解したが、システム開発の中でどう活かしていったらわからないという声をよく耳にします。これを解消するために、このコースでは、デザイン思考の基礎知識や発想プロセスで活用できる各種メソッドを理解したうえで、デザイン思考を活用したシステム企画開発（ウォーターフォール型、アジャイル型）の各プロセスをご理解いただけます。	○	1
	50	デザイン思考を活用したシステム開発入門	新しい製品・サービス・システム作りに、デザイン思考の活用が注目されています。しかし、デザイン思考を学んでも考え方は理解したが、システム開発の中でどう活かしていったらわからないという声やアジャイルでしか使えないのではというような声をよく耳にします。これらを解消するために、このコースでは、デザイン思考の基礎知識を身に着けたうえで、デザイン思考を活用したシステム開発の各プロセスをご説明し、事例演習により体験していただきます。		1
	51	デザイン思考を活用した論理的に問題を解決する技術	デザイン思考を論理的な問題解決ステップの中で活用する方法をご紹介します使えるようになるためのコースです。デザイン思考と、論理的な問題解決ステップ及びこのステップに必要な思考法であるゼロベース思考、仮説思考、オプション思考、ロジカル・シンキングをご紹介しますうえで、両者を組み合わせたハイブリッドな問題解決手法を理解し使えるようになります。		2
	52	デザイン思考のための発想法入門	新しい製品・サービス・ビジネスのアイデアを生み出すために、デザイナーの考え方を生かそうというデザイン思考が注目されています。そのデザイン思考の各プロセスの中で新しいアイデアを考えだすのが発想プロセスです。このコースでは、デザイン思考の各プロセスを理解したうえで、その中の発想プロセスで活用できる各種メソッドを理解し、活用できるようになることを目的としています。		1
	53	イノベーションのためのデザイン思考	新たな製品やサービスを生み出すイノベーションが、いま企業で求められています。イノベーションを実現するための考え方として注目されているのが、デザイン思考です。常に新しいデザインを生み出すデザイナーの考え方を企業のイノベーションに活用しようというものです。このコースは、デザイン思考のプロセス、メソッドを理解し、活用できるようになるためのコースです。		2
システム思考	54	システム思考入門 ～因果ループ図を活用した問題解決～	対象をシステムとして分析するシステム思考は、局所的解決になりやすいロジカルシンキングを超えて、全体をとらえた解決策を考えやすくします。しかし、システム思考の理論は理解したが、実際の問題解決に活用する方法がわからないという方が多くいます。 このコースでは、システム思考の概要、ロジカルシンキングとの違いを理解したうえで、演習を通してシステム思考の活用方法を身に着けていただくことができます。	○	1

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン対応	日数
ロジカル・シンキング	55	問題解決のためのロジカル・シンキング入門	問題解決のためのロジカル・シンキングを理解し使えるようになるためのオンライン対応コースです。 ロジカル・シンキングを問題解決に使用するために、必要な代表的なツールであるロジックツリーやフレームワークを理解し使えるようになります。また、問題解決ステップの中で、ロジカル・シンキングと併用して使用すべきゼロベース思考、仮説思考、オプション思考も理解することができます。	○	1
	56	論理的に問題を解決する技術（1日版）	問題を論理的に解決するための思考法、技術を理解し、使えるようになるためのコースです。論理的に問題を解決するためのステップと必要な思考法であるゼロベース思考、仮説思考、オプション思考、ロジカル・シンキングを習得できます。ロジカル・シンキングでは、代表的なツールの一つであるロジックツリーをご紹介します。		1
	57	フレームワークを活用したロジカル・シンキング～フレームワークを活用して問題を解決する～	ロジカル・シンキングの代表的ツールであるフレームワークを使えるようになるためのコースです。代表的なフレームワークをご紹介しますとともに、事例演習をすることでフレームワーク活用のポイントを理解していただきます。		1
	58	ロジカル・シンキング基礎	問題を論理的に解決するためのロジカル・シンキングを実際に使えるようになるためのコースです。ロジカル・シンキングに必要な思考方法、代表的なツールの一つであるロジックツリー、フレームワークを使って、事例演習をすることでロジカル・シンキングを使うためのポイントをつかんでいただきます。		2
	59	ロジカル・シンキング応用～ロジカル・シンキングを活用した経営戦略立案～	ロジカル・シンキングを容易にするツールであるフレームワーク（SWOT、ダブルSWOT、バランス・スコアカード）を使用した事例演習により、経営戦略の立案を体験していただくコースです。		2

カテゴリー	No	コース名	研修概要	オンライン 対応	日数
論理的 なヒュー マンスキル	60	論理的に話す技術	わかりやすく話すための技術を身に付けることができるコースです。論理的な話し方の基本テクニック、聞く技術、応用テクニックを学び、実践してみることで、論理的でわかりやすく話すことができるようになります。	○	2
	61	論理的に話す技術（1日版）	わかりやすく話すための技術を身に付けることができるコースです。論理的な話し方の基本テクニック、聞く技術を学び、実践してみることで、論理的でわかりやすく話すことができるようになります。	○	1
	62	論理的にプレゼンテーションする技術	聴き手にとってわかりやすい論理的なプレゼンテーションができるようになるためのコースです。プレゼンテーションは、聴き手に自分の提案を伝え、理解・納得・同意してもらい、提案に沿って行動をしてもらうのが目的です。そのため、聴き手が理解しやすく、記憶に残る内容、話し方が求められます。このコースでは、論理的なプレゼンテーションに関する基本理論、技術を学んだうえで、実際に資料を作成し、プレゼンテーションすることで論理的なプレゼンテーション技術を習得することができます。		2
	63	論理的に文章を書く技術	わかりやすい論理的な文章を書くための技術を身に付けることができるコースです。論理的な文書の構造を理解したうえで、論理的な文章を書く手順に沿って、実際に文章構造を設計し、文章を書くことで、読み手にとってわかりやすい論理的な文章を書くことができるようになります。	○	2
	64	論理的に文章を書く技術（1日版）	わかりやすい論理的な文章を書くための技術を身に付けることができるコースです。論理的な文章の構造を理解したうえで、論理的な文章を書く手順に沿って、実際に文章構造を設計し、文章を書くことで、読み手にとってわかりやすい論理的な文章を書くことができるようになります。	○	1
	65	わかりやすい日本語を書く技術	日本語で、わかりやすい文章を書くために必要な技術を身に付けることができるコースです。日本語の特徴や日本文化の特徴から、文章をわかりにくくしている原因を理解し、解消策を学ぶことで、わかりやすい文章を日本語で書くことができるようになります。	○	2
	66	わかりやすい日本語を書く技術（1日版）	日本語で、わかりやすい文章を書くために必要な技術を身に付けることができるコースです。日本語の特徴や日本文化の特徴から、文章をわかりにくくしている原因を理解し、解消策を学ぶことで、わかりやすい文章を日本語で書くことができるようになります。	○	1
	67	論理的にわかりやすい日本語文章を書く技術（2日版）	わかりやすい論理的な文章を日本語で書くための技術を身に付けることができるコースです。論理的な文章の構造を理解したうえで、論理的な文章を書く手順に沿って、実際に文章構造を設計し、文章を書くことで、読み手にとってわかりやすい論理的な文章を書くことができるようになります。また、日本語の特徴や日本文化の特徴から、文章をわかりにくくしている原因を理解し、解消策を学ぶことで、わかりやすい文章を日本語で書くことができるようになります。	○	2
	68	グローバル人材育成 ～異文化理解力～	日本は少子高齢化により、労働力不足と国内市場の縮小という危機に面しており、日本国内・海外を問わずに幅広いビジネスシーンで活躍するグローバル人材の育成が急務です。グローバル人材に必要なスキルというと語学力を中心に考えられがちですが、相手国の文化を理解せずにコミュニケーションすることも一緒にビジネスすることもできません。語学力以上に重要な能力が他の国の文化を理解する異文化理解力です。この研修では異文化理解に有効なカルチャーマップの概要とこれを活用したコミュニケーション戦略立案方法を学び実践することができます。	○	1

カテゴリ	No	コース名	研修概要	オンライン 対応	日数
階層別 研修	69	情報システムの過去・現在・ 未来を考える	情報システムは企業活動に欠かせないものとなっています。企業活動における情報システムの役割の変遷、現在の I T トrendを理解したうえで、これからの情報システム部門に求められる役割を自ら考え、明らかにすることを目的としたコースです。	○	1
	70	企業のしくみ	企業活動を理解するために、企業とはから、経営のしくみ、企業の組織、企業内の仕事、企業の数字を理解することを目的にしています。演習では、自社あるいは他社の情報から、その企業の経営のしくみ、組織、仕事、数字を実際に分析して理解を深めます。		1
	71	生産性を上げる働く技術	働き方改革に国を挙げて取り組まれていますが、残業時間削減を目的とした労働時間規制が中心です。しかし、労働時間を削減して売上が下がったり、外注費が増加したりしては困ります。単に労働時間を削減するのではなく、生産性を上げて労働時間を削減することがいま求められています。 日本の時間当たり労働生産性はOECD35カ国中20位、先進 7 カ国中最下位であり国際競争力面でも生産性を上げる必要があります。	○	0.5